

## ボランティア紹介

### 点訳ボランティア活動で全国表彰 土岐たつ子 さん

社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会(※日盲社協)が開催した第60回全国盲人福祉施設大会(平成24年6月、和歌山市で開催)で、多年にわたり視覚障がい者の福祉と文化の向上にボランティアとして貢献されたとして、多治見市在住の土岐たつ子さん(池田町)が表彰されました。

土岐さんは、点訳のボランティア団体や点字図書館で、点訳の活動をしながら、大学や通信教育の講師として点訳を指導するなど、点訳の活動に広く携わってきました。

土岐さんが点訳を始めたきっかけは、30年ほど前、息子さんが借りてきた盲導犬の図書で点字本の不足を知り、点字を学びたいと点訳ボランティア講座を受講したことです。その後は、その講座の修了者で作られたボランティア団体(現在の多治見点訳友の会)に加入して活動を始めました。平成7年には点字指導員資格認定試験に合格し、大学や通信教育の講師など、点訳の指導にも活動を広げてきました。

土岐さんはこれまでの活動を振り返り「点訳の活動を通して、いろいろな方と知り合えたことに感謝しています」と話されました。



点字を校正する土岐さん

※日盲社協：視覚障がい者のために事業を行っている全国の福祉施設や事業者が集まった団体



## 脇之島地域福祉協議会の活動紹介



身近な地域の福祉活動を担う「地域福祉協議会」は、「地域の福祉課題に、自ら取り組み、解決していこう」と、地域住民で組織されています。活動は、小学校区を基本に、その地域の課題に合わせて活動しています。

### ... 作品展を開催しました ...

脇之島小学校の児童の皆さんの夏休み作品とともに、地域の皆さんが出品した写真、絵画、絵手紙、俳句などの作品展を開催しました。脇之島小学校体育館で3日間にわたり開催し、多くの方々に来場いただきました。

また、出品された作品(写真など)を掲載した「ホワイトタウンの四季カレンダー」を毎年作成し、敬老会でお渡ししています。

#### 平成24年度の主な活動

- ・家事支援、ハウスクエアサービス
- ・サロンの運営 ・道路美化活動
- ・各種教室
- ・講座の開催  
(健康麻雀教室、予防医療講座など)
- ・相談事業 など



作品展の様子(9月3日)

問い合わせ 脇之島町6-30-1 脇之島地域福祉協議会(ふれあいセンターわきのしま) 電話(22)6828

### 社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会とは

社会福祉活動を推進する営利を目的としない民間組織です。地域住民、福祉施設・団体、関係機関とともに、地域の人々が住み慣れたまちで、安心して生活することができる「福祉のまちづくり」の実現を目指し、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動には皆様からお寄せいただく会費を活用しています。

※社会福祉法人＝社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法の規定により設立された法人。公共性が極めて高く、営利を目的としない民間の法人。

社協たじみ  
メールマガジンの登録案内

イベント情報など、福祉に関する身近な情報を配信  
登録フォーム  
<http://t-syakyō.or.jp/acmailer3/form.cgi>



リサイクル紙と植物性大豆油インキを使用しています。